

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	副代表
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和6年12月(着任1年3ヶ月)
主な活動	・CONNE、空き家バンク事業 ・協力隊交流 ・視察(南さつま) ・地域イベント補助

・CONNE、空き家バンク事業

今月のCONNEの取り組みではイベントを2つ開催した。
企画、運営、最後のレポートまでを事務局として行っている。
移住・定住に向けた取り組みで、今後南九州市が様々な角度において魅力あふれる場所になっていくので、参加者の知見を広げられるようなイベントを今後も企画していきたい。

○加藤潤氏によるDIYイベント

座学、実践を通して空き家をDIYすること、コミュニティ大工という職能について触れる機会となった。



○川原大地氏による解体セミナー

解体って高いんじゃないか。という根拠のない疑問を払拭するようなセミナーを企画した。
事例と金額の目安を様々なパターンにおいて提示していただいたおかげで、参加者の満足度が高まったと感じている。



地域おこし協力隊活動報告書

○移住希望者のアテンド

南九州市へと移住したいと直接問い合わせいただき、空き家のアテンドと、仕事に関する提案やアドバイスを行った。CONNEの「空き家と移住の総合案内所」という言葉をそのまま実践した取り組みとなった。移住を考えている人が移住したのちに何をしたいか、今何が不安材料になっているのか。どんな悩みを持ち、どんな情報が欲しいのか。ということを考えながら南九州市の3地域を横断して案内した。今後、住む場所、働く場所、遊ぶ場所、ご飯を食べる場所など、色々な選択肢を増やしていくことが重要になってくると思うので、自分の視野を広く持って多角的に案内できるように日々行動していきたいと思う。



・協力隊交流

北薩と鹿児島市内の協力隊が一堂に集まるイベントということで、桜島へと向かった。桜島での取り組みと、実際のガイドツアーを体験することで、自分が南九州市を案内する際に深掘りできる部分と、これからもっと関心を深めなければいけないことへと置き換え考えることができた。



・視察(南さつま)

南九州市で進められているDMOの設立は、観光に対する知識をかなり要するため、隣町である南さつま市で行われることを知ったイベントに参加してきた。南九州市は1つの市でなんとかしようと考えているが、南さつま市は近隣の日置市、枕崎市と観光情報の分析において連携をとりながら取り組んでいることを知り、このままではいけないと強く感じた。



南さつまスペシャルトークイベント

ワークショップを活用した
新たな事業展開と地域活動

12月14日 ± 14:00~16:00

参加無料 お申し込み受付中 →

会場：観光物産交流施設 きやったもんぜ南さつま
鹿児島県南さつま市旭町本町43-9

SPEAKERS



南さつま市観光協会
代表理事 恒松昇平



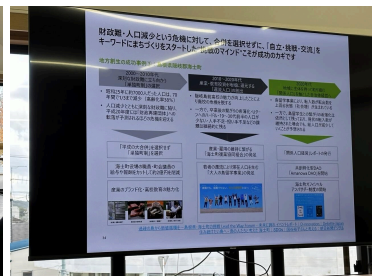
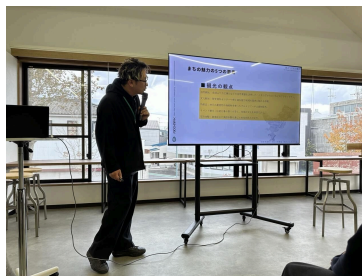
南さつま市観光協会
代表理事 松本一孝



アイトーエフ
コンサルタント 赤沼祥太



公益大学
教授 秋山 綾



・地域イベント補助

今月は自主的に祭りなどに参加するのではなく、年明けに行われるイベントの補助として活動を行った。去年は参加できず、初めてのことばかりではあったが、皆さんに教えていただきながら、実践をこな

地域おこし協力隊活動報告書

がら準備を行った。来年1月7日に高田地区の鬼火焚きが行われるので、ぜひ皆さんにきていただきたいと思う。



南九州市
Minamikyushu City